

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年1月11日(2007.1.11)

【公開番号】特開2005-281312(P2005-281312A)

【公開日】平成17年10月13日(2005.10.13)

【年通号数】公開・登録公報2005-040

【出願番号】特願2005-110525(P2005-110525)

【国際特許分類】

C 0 7 D	277/20	(2006.01)
C 0 7 D	277/34	(2006.01)
A 6 1 K	31/426	(2006.01)
A 6 1 P	1/18	(2006.01)
A 6 1 P	3/06	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	19/06	(2006.01)
A 6 1 P	35/02	(2006.01)
B 0 1 D	9/02	(2006.01)

【F I】

C 0 7 D	277/34	C S P
A 6 1 K	31/426	
A 6 1 P	1/18	
A 6 1 P	3/06	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	19/06	
A 6 1 P	35/02	
B 0 1 D	9/02	6 0 1 K
B 0 1 D	9/02	6 0 2 B
B 0 1 D	9/02	6 0 4
B 0 1 D	9/02	6 0 8 A
B 0 1 D	9/02	6 1 1 A
B 0 1 D	9/02	6 1 2
B 0 1 D	9/02	6 2 5 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月17日(2006.11.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

粉末X線回折パターンにおいて10.5°±0.5°に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}-2,4-チアゾリジンジオンのB型結晶体。

【請求項2】

粉末X線回折パターンにおいて10.5°±0.5°及び20.9°±0.5°に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}-2,4-チアゾリジンジオンのB型結晶体。

【請求項 3】

粉末X線回折パターンにおいて $20.9^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 及び $23.0^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのB型結晶体。

【請求項 4】

粉末X線回折パターンにおいて $10.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 及び $23.0^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのB型結晶体。

【請求項 5】

粉末X線回折パターンにおいて $10.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $20.9^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $23.0^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 及び $29.2^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのB型結晶体。

【請求項 6】

粉末X線回折パターンにおいて $10.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $18.4^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $20.9^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $23.0^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $26.7^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 及び $29.2^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのB型結晶体。

【請求項 7】

粉末X線回折パターンにおいて $12.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのC型結晶体。

【請求項 8】

粉末X線回折パターンにおいて $12.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 及び $14.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのC型結晶体。

【請求項 9】

粉末X線回折パターンにおいて $14.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 及び $22.1^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのC型結晶体。

【請求項 10】

粉末X線回折パターンにおいて $12.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 及び $22.1^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのC型結晶体。

【請求項 11】

粉末X線回折パターンにおいて $12.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $14.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $17.6^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 及び $22.1^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのC型結晶体。

【請求項 12】

粉末X線回折パターンにおいて $12.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $14.5^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $17.6^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $18.8^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $22.1^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $25.9^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 、 $26.6^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 及び $28.3^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのC型結晶体。

【請求項 13】

粉末X線回折パターンにおいて $17.4^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 及び $22.2^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのD型結晶体。

【請求項 14】

粉末X線回折パターンにおいて $22.2^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 及び $25.3^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのD型結晶体。

【請求項15】

粉末X線回折パターンにおいて $17.4^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 及び $25.3^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのD型結晶体。

【請求項16】

粉末X線回折パターンにおいて $10.7^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $17.4^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $22.2^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 及び $25.3^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのD型結晶体。

【請求項17】

粉末X線回折パターンにおいて $10.7^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $14.5^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $15.1^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $15.8^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $17.4^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $18.5^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $20.5^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $22.2^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $25.3^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $26.8^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 及び $27.8^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ に特徴的回折ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのD型結晶体。

【請求項18】

5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンの結晶。

【請求項19】

請求項1~6のいずれか一項に記載のB型結晶体、請求項7~12のいずれか一項に記載のC型結晶体、又は請求項13~17のいずれか一項に記載のD型結晶体を融解固化させる工程を含む、粉末X線回折パターンにおいて $11.5^{\circ} \pm 0.3^{\circ}$ 、 $17.0^{\circ} \pm 0.3^{\circ}$ 、 $17.7^{\circ} \pm 0.2^{\circ}$ 、 $22.4^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ 及び $25.7^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ に特徴的吸収ピーク(2)を有することを特徴とする5-[{6-(2-フルオロベンジル)オキシ-2-ナフチル}メチル]-2,4-チアゾリジンジオンのA型結晶体の製造方法。